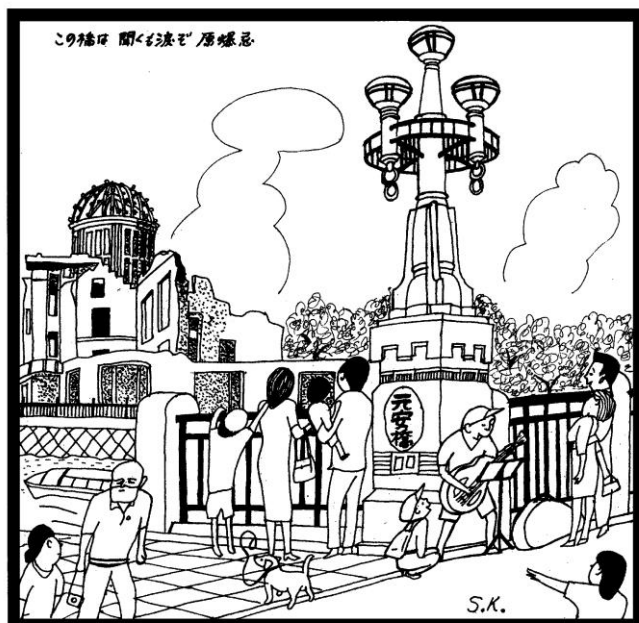


第162回学校体育研究同志会全国研究大会《オンライン広島大会》
(一次案内)

すべての子どもたちに豊かな運動文化を
～わかる、できる、みんなでつくる体育・健康教育実践の創造～



大会期日:2021年8月8日(日)~8月9日(月)
(zoomによるオンライン)

8日(日)	開会行事	9:30~10:00	
	特別講座	10:15~12:00	
	分科会1	13:00~15:00	
	分科会2	15:15~17:15	
	同志会の夕べ	18:30~20:00	~核なき世界へ新たな一歩~
9日(月)	特別企画	7:50~ 8:20	(慰霊碑前で全国の仲間と繋がり黙祷しよう)
	分科会3	9:00~11:15	
	閉会行事	11:30~12:00	

《参加申込要項》 詳しくは後日お知らせします。

- 参加費:2021 広島オンラン全国研究大会参加費
2日間 3000円(学生1000円)
1日間 8日(日)参加 2000円 9日(日)参加1000円(学生両日500円)
*分科会は2日間ともあります。2日間、同じ分科会への参加をお勧めします。

- 申し込み方法・支払い方法
大会HPなどから、ピーティックスサイトからの申し込みとなります。

主催:学校体育研究同志会 〒160-0023東京都新宿区西新宿8-2-34新宿マンション502
<https://taiiku-doshikai.org/>
主管:学校体育研究同志会 全国常任委員会

8月8日（日） 開会行事 9：30から10：00

オープニング “中野七頭舞”で幕開け！（広島支部 広島民俗舞踊教育研究会）（10分）

“中野七頭舞”は岩手県のリアス式海岸にある小本地方の民俗芸能です。開拓の舞と言われ、七つの道具を持ち、七種類の舞を舞うところから七頭舞と名付けられています。広島支部では、地元の保存会の方との交流を長く続け、保育園の子ども～おとなまで、楽しんで舞っています。

これまでの取り組みをビデオ編集してお届けします。

ようこそオンライン広島大会へ

全国常任委員長より歓迎のあいさつ。

基調報告

この大会で何を学び、深めるのか全国研究局と現地実行委員会から報告します。



8月9日（月） 特別講座 10：15～12：00

～「核兵器のない世界」への道を切り拓く、新しい時代の始まり～
ヒロシマのある国で“いま”伝えたいこと！

A 被爆証言を聞く

～生きているうちに核兵器の廃絶を！～

矢野 美耶古さん（広島県被団協副理事長）

14歳の時、爆心地から約4kmの自宅で被爆した矢野さん。「8月6日」はおなかが痛くて建物疎開の作業を休み、生き残りました。その後、「さぼった、非国民」などと言われ、つらくて死ぬことばかりを考え、何年も原爆から目をそらしていました。そんな矢野さんが“いま”私たちの前で、被爆体験を証言してくださいませ。



B 民主的な保育・教育とは

～いつどこに生まれても子どもには最善の利益を！～

山下 慶子さん（口田なかよし保育園園長）

歌うの大好き、踊るの大好き、描くこと、つくること、食べること、大好き！人間大好き、けーこ先生のまわりはいつも笑顔の花が咲きます。日本全国、そしてアジアにもとび出して“保育の種”をまくけーこ先生。

コロナ禍で、感染症対策を大前提にしながらも、子どもたちにとって“最善の利益”を仲間と共に追い求める日々の保育を語ります。



C ヒロシマの平和教育

～子どもたちにヒロシマをどう語り継いでいくのか～

高橋 信雄さん（広島県原水協代表理事）

ヒロシマを学ぶとはどういうことなのか？

1. ヒロシマの感性認識・科学的認識、ヒロシマのヒバクシャ運動
 2. ヒバクシャのたたかいから、何を学び、どう伝えていくのか？
 3. ヒバクシャの運動が生み出した「核兵器禁止条約」から学ぶこと
- 私たちが自ら学びとった視点で、目の前の子どもたちの姿を見つめ直していきたいと思ひます。



8月9日（月） 特別企画 全国の仲間とつながり慰霊碑前で黙祷しよう！
7：50～8：20 平和記念公園※ライブ配信の予定。但し天候によっては録画配信

2021年8月、被爆76年を迎えるヒロシマ。
核兵器禁止条約が1月に発効した大切な年です。
8月9日、ナガサキも76年目の“あの日”を迎えます。
ノーモア ヒロシマ！ ノーモア ナガサキ！ ノーモア 被爆者！
大会2日目、9日の早朝になりますが、全国の大会参加者とつながって
原爆慰霊碑の前で、黙祷をしたいと思います。



《分科会》

	分科会名		分科会名
1	障がい児体育	9	「表現」器械運動
2	幼年体育	10	「舞踊表現」民舞
3	小学校体育	11	「記録・競争」陸上
4	中学校体育	12	「水辺文化」水泳
5	高校体育	13	健康教育の授業づくり
6	「戦略・戦術」 バスケットボール	14	体育理論の授業づくり
7	「戦略・戦術」 フラグフットボール	15	子ども・スポーツ・ 社会と学校づくり
8	「戦略・戦術」サッカー	16	グループ学習

《初参加者おすすめ基礎講座》⇒広島県内のかたに限定

基礎講座は、初めて大会参加される方、技術指導の苦手な方、これから現場に出る学生向けの、ベテラン講師による実技講座です。同志会が蓄積してきた系統的な指導法、すべての子どもがうまくなる指導法、子ども自らが主体的に授業をつくり上げていく方法を学びます。

講師	8日（日）		9日（月）
	講座①	講座②	講座③
安武 一雄 （大阪）	器械運動指導の 基本的な考え方	実技1 幼児～低学年	実技2 中学年～高学年

8月9日（月） 閉会行事 11：30～12：00

比婆荒神神楽“猿田彦の舞”（広島支部 広島民俗舞踊教育研究会）
比婆荒神神楽は、広島県で唯一国の重要無形文化財の指定を受けている民俗芸能です。
笛や太鼓に囃されて、悪魔を払い、大地を清め、行く手を指し示す“猿田彦の舞”
ポストコロナ時代に向けて、仲間と共に同志会の明日を切り拓く願いを込めて舞います！
広島大会 研究のまとめ 今大会の成果と課題。全国研究局からの報告